

快拳侍「ヤマウチB」全国大会出場へ

第28回全国選抜ゲートボール大会

佐賀県予選会（シニアクラス）優勝



チーム「やまうちB」選手紹介

丸田昭夫（宮野、80歳）・坂口福馬（大野、71歳）・八坂廣太郎（黒髪、73歳）・中原 勇（大野、75歳）
下平正勝（鳥海、76歳）・山口徳馬（宮野、80歳）〈敬称略〉

平成24年12月1日佐賀県総合運動場球技場にて開催された本大会は全国大会の出場権を懸けた県下精鋭の24チームで争われ2勝1敗で予選会を突破し決勝トーナメント戦は過去全国大会3回出場実績を誇る強豪「佐賀板紙」との大接戦の末2点差で見事優勝を成し遂げました。 様々

この快拳にこれまで山内町のゲートボール競技の普及と運営に創設以来尽力してこられました鳥海の山崎人義様は「昭和57年以来大きな大会出場の経験はしたものの本大会出場の意義は格別のものと言える。現在特に冬場は体調に留意するが故、町内の試合も控えているがこの金星を支えとし体調管理に努め出場選手を激励したい。」

協会長であり市区長会長の松尾興直様は「今回の快拳は高齢者競技の誇りであり同競技者間の励みになるもので有難く思います。」選手としても活躍されました理事長の下平正勝様は「予選突破はなんとかしても、決勝戦の相手がスケールの違いを感じさせる佐賀板紙さん正直まさか勝利するとはとの実感であります。佐賀県代表の名に恥じない試合ができるよう練習に励みたい。また、競技人口が減少するなか現在継続されている方に対しても元気を与えることができたらとの思いです。」

なお、全国大会は平成25年6月栃木県日光市での開催です。多くの皆様の
応援をよろしくお願いします。